

京大初！

コンソーシアムリレー講義

第2弾

# 人文学入門

常識を手放す旅

アジアから

現代日本が見えてくる

認知症と社会

タイの宗教と社会

中国の  
学校教育

『国語』  
と『国民』

文化と言語

ドッケビを通して見る  
韓国視覚文化



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

# 人文学入門

常識を手放す旅 アジアから現代日本が見えてくる

会場：キャンパスプラザ京都

開講期間：2016年9月27日(火)～2017年1月17日(火)  
6講時 18時10分～19時40分(毎週火曜日)

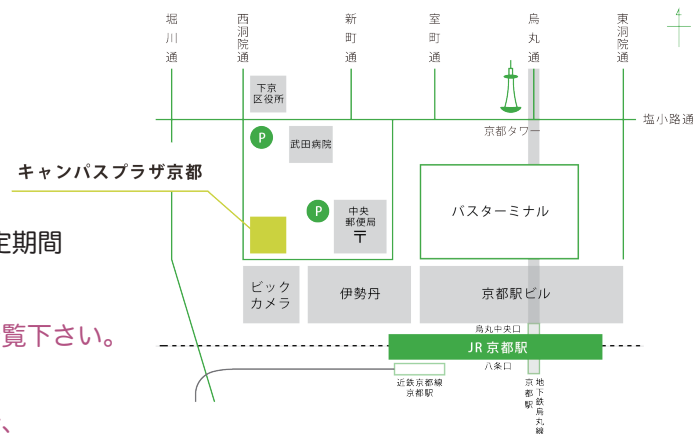
定員：30名(最大60名まで)

後期出願期間：9月7日(水)～9月21日(水) 12:00の間の所定期間

※単位互換・出願手続きの詳細については、以下のウェブサイトをご覧ください。

[http://www.consortium.or.jp/special/tani\\_gokan/index.html](http://www.consortium.or.jp/special/tani_gokan/index.html)

また上記の出願期間内で所属大学ごとに願期が異なりますので、  
出願にあたっては各大学の担当部署にお問い合わせをお願いいたします。



\* 本リレー講義は、京都大学文学部提供、大学コンソーシアム京都・プラザ推奨科目(単位互換・後期科目、  
テーマH「現代社会を学ぶ」)です。

\*\* 提供大学(京都大学文学部)へのお問い合わせは、

電話：075-753-2709、FAX: 075-753-2719 までお願いいたします。

授業内容についてのお問い合わせは、Mail: ueta.naoki.82x[at]gmail.com(担当：植田)にて受付いたします。

## 担当講師

児玉聡：京都大学文学研究科准教授

植田尚樹：大阪樟蔭女子大学非常勤講師

川寄陽：佛教大学非常勤講師

柴田陽一：関西学院大学非常勤講師

福浦一男：滋賀医科大学非常勤講師

パクミギョン：京都大学非常勤講師

翁和美：大谷大学文学部社会学科助教

松谷実のり：京都大学非常勤講師

## スケジュール

[1] イントロダクション(全員)

文化と言語(植田)

[2] 言語はなぜこんなにも多様なのか

[3] 日本語はどのような言語か

『国語』と『国民』(川寄)

[4] なぜ植民地の朝鮮人に日本語を話させるのか

[5] どのような日本語をどのように話させるのか

中国の学校教育(柴田)

[6] 中国農村部における学校統廃合

[7] 中国都市部における学校間格差

タイの宗教と社会(福浦)

[8] 上座部仏教と社会

[9] 現代タイ社会と宗教

ドッケビを通して見る韓国視覚文化(パク)

[10] ドッケビを通して見る韓国視覚文化(1)

[11] ドッケビを通して見る韓国視覚文化(2)

認知症と社会(翁)

[12] 認知症患者を「わかり合える」と見なす実践

[13] 認知症患者を「わかり合える」と見なす実践の機制と意義

現代日本についての考えをまとめる(松谷)

[14] 現代日本の諸問題

[15] レポートの書き方